一方解雇技工ハ他新技工ニ対シ同一歩調ニ出ヘシト勧誘シ気勢ヲ揚ケアリ
尚本部ノ十指同部技工在部ニ対シ休業セシメン(河原機部)ト策ヲ講シ
協同休業ヲ実施スル模様ナリ
十指三時頃松方社長ハ前記技工代表者ヲ工場事務室ニ招キ上記
三項ノ要求ハ会社ハ現状ニ照シテ到底認容スル能ハサル旨ヲ申渡
セシメリ、解雇技工ノ同日午後宮嶺院ニ約百余名集合シ
代表者ヨリ拒絶ノ報告ヲ聴キ之ニ対スル指導者ニ付協議シ対抗
セシメリ、右ノ為紛議争議団組合ノ関係者
寉岡貞三、樋口次雄、ノ四名同技工中ニ四名但右ハアリトス
状況視察中ナリシカ十指ハ付近共ニ宮嶺院ニ至リ是等ニ
更ニ加ハリ極力援護スル模様ナリ。

七月五日

十指九時解雇技工及非解雇技工等約百名ハ大森町湖静亭
ニ集合シ十時頃内田鉄郎外十数名ハ工場ニ赴キ仲務部長
ニ対シ松方社長ニ会見ヲ要求シ其ノ旨ヲ申出タルニ対シ
去ル事ナリシ、次テ内田鉄三郎、堀井喜一郎、長谷川
三名ノ三名代表者トシテ之ニ対シ其ノ後十指四時頃松方
社長ト会見シ上記嘆願書ヲ提出シ要求シタルニ松方社長
即時之ヲ拒絶シタリ依テ代表者ハ不得止今回解雇ニ対シ
事務上会社ノ方針其他ニ付キ明白ニ十指ニ対シ社長自ラ工場
ニ臨ミ一同ニ発表セラレン事ヲ請ヒ松方社長之ヲ諾シ約廿分ニシテ
退出セリ　十指四時頃参集者等ハ引揚ケ
尚代表者ハ以上ノ顛末ヲ従業員等ニ報告シ同ニ散会セリ